

令和 8 年度

土地活用モデル大賞について

表彰制度の概要・応募のポイント



目次

- I 土地活用モデル大賞の概要 3
- II 対象とする土地活用 4
- III 審査等のポイント 5
- IV 応募フォーム 8



目的

- 土地活用モデル大賞は、優れた土地活用事例を全国的に紹介しその普及を図ることを目的に、一般財団法人都市みらい推進機構の主催、国土交通省の後援（予定）により実施するものです。

審査委員会

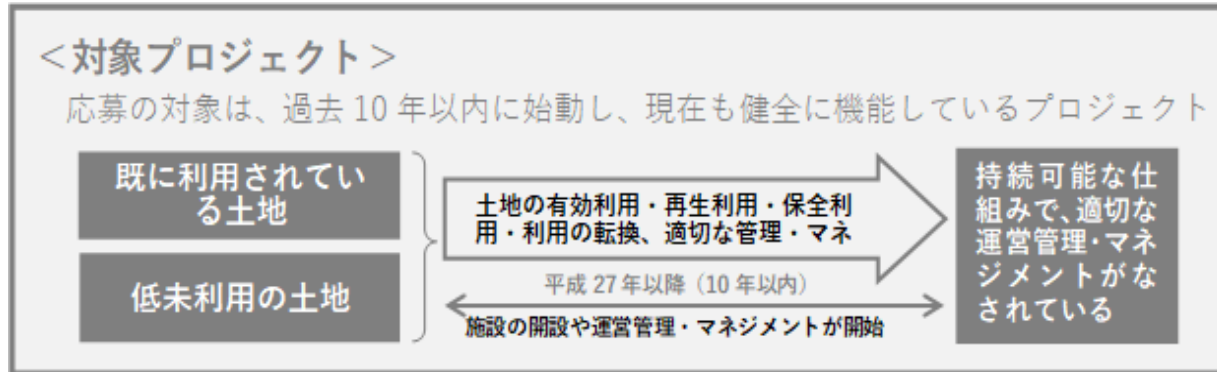
委員長	岸井 隆幸	一般財団法人計量計画研究所代表理事
委員	浅見 泰司	東京大学空間情報科学研究センター特任教授
	井出 多加子	成蹊大学経済学部名誉教授
	姥浦 道生	東北大学災害科学国際研究所教授
	大来 哲郎	株式会社日本政策投資銀行地域調査部長
	増田 裕一郎	国土交通省不動産・建設経済局土地政策課長
	福岡 孝則	東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授
	水村 容子	東洋大学福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科教授

本大賞が想定する「土地活用」

土地が有する効用の十分な発揮、現在及び将来における地域の良好な環境の確保等に資するプロジェクトで、既に利用されているものの最適活用や、低未利用のものの創造的活用等を図り、土地の適正な「利用」や「管理・マネジメント」を行う取組

Ⅱ 対象とする土地活用

対象、応募資格



土地活用に携わった事業者（法人（法人内のチームを含む））、まちづくり団体（都市再生推進法人を含む）、NPO、任意団体（TMOなど）、個人、及び地方公共団体

審査の視点

- 下記の4つの基準達成評価を行いつつ、総合的な観点での定量評価（5段階の評点）と定性的な検討により審査。
 - ✓ 「課題対応性（地域における課題や経済・社会的な課題への適切な対応）」
 - ✓ 「先導性（周辺への触発効果や他のプロジェクトに対する影響（インパクト）など）」
 - ✓ 「独創性（手法や仕組みの新しさ）」
 - ✓ 「汎用性（他地域での応用のしやすさ）」

Ⅲ 審査等のポイント

スケジュール

- ・ 募集締切 : 7月6日(月) 17:00(必着)
- ・ 1次審査 : 7月中下旬
- ・ 1次通過プロジェクトヒアリング : 9月 1日(火) 午後
- ・ 現地調査等 : 9月10日(木)、9月14日(月)、
9月15日(火)、9月17日(木)
のいずれか
- ・ 最終審査 : 10月上旬
- ・ 表彰 : 10月30日(金) 午後

1次審査

- ・ 最終審査の対象となる応募プロジェクトを選定します。

< 審査資料 >

1次審査は、応募時にご提出いただく下記資料で実施します。

- 様式1 応募申請書
- 様式2 **プロジェクト調書**
- 様式3 位置図、都市計画総括図、**事業スキーム**、写真 等
- 様式4 **任意提出資料** (プロジェクト・まちづくりの特徴が分かる参考資料、
取組の効果や評価等を客観的に示すデータ 等)

Ⅲ 審査等のポイント

ポイント 事業規模の大小、取組主体の属性等は問いません

土地活用の具体化に当たってのスキームや体制の工夫、周辺地区の活性化、社会的な貢献、環境改善、取組の発展性、周辺への波及効果、地域全体に与えた影響・効果 等

様式2

(3) アピールポイント（プロジェクトで特にアピールする点 等）

- **土地活用のテーマ**
- **土地の利用、管理の工夫（手法・スキーム、体制 等）**
 - ①土地の「利用」について
 - ②土地の「管理・マネジメント」について
 - ③事業推進上の工夫について
 - ④その他（自由記述）
- **まちづくりの成果・効果**

様式4

(1) プロジェクト・まちづくりの特徴が分かる参考資料

貴プロジェクト・まちづくりが分かりやすく説明されているパンフレット、webサイトの抜粋（特徴を端的に示す箇所（要点が分かるもの）等）、図書類（事業計画、運営計画 等）、可視化された波及効果等の資料（ロジックモデル等）、行政・メディア・学会等における説明、解説、記事 等

(2) 取組の効果や評価等を客観的に示すデータ等

プロジェクト・まちづくりの前後の比較、売上増や地価向上等の周辺への波及、地域住民との関わり、持続的な運営・管理・マネジメントの状況等の確認が可能な「統計データ」や「公的資料」

Ⅲ 審査等のポイント

1 次通過プロジェクトヒアリング

- ・最終審査の候補となるプロジェクトに対し、審査委員会が、オンライン方式により、応募者にヒアリングを行います。

<審査資料>

ヒアリングは、応募資料に加え、必要に応じ、下記資料をご提出いただいたうえで実施します。

- プロジェクト関係者名簿
- プロジェクトの経緯、プロジェクトの体制、プロジェクトの特徴（課題対応性、先導性、独創性、汎用性） 等
- 1次審査における審査委員会からの質問事項に対応する資料 等

<1次通過プロジェクトヒアリングの予定日>

令和8年9月1日（火）午後

Ⅲ 審査等のポイント

現地調査

- ・必要と判断される地区に対し、現地調査を実施します。
- ・現地調査には、審査委員数名と事務局の担当者等がお伺いします。

<現地調査の候補日>

令和8年

9月10日（木）、9月14日（月）、
9月15日（火）、9月17日（木）

最終審査

1次審査、1次通過プロジェクトヒアリング、現地調査報告などを総合的に判断し、審査委員会で各賞の選定を行います。

国土交通大臣賞
1点を予定

都市みらい推進機構
理事長賞
1点を予定

審査委員長賞
1点を予定

応募される方は、以下のフォームへのご入力をお願いします。

<https://www.toshimirai.jp/tochikatsuyo-model-taisho/login.php>

